

東濃地域で医師を目指す方へ 奨学資金などを貸し付けます

東濃5市では地域の医師の確保を目的に、将来東濃地域の指定医療機関で医師として地域医療に従事する意志がある方に、修学上必要な資金などの貸し付けを行っています。将来、一定の要件を満たす業務に従事した方には、奨学資金の償還を免除する制度もあります。

応募資格 平成27年4月1日現在で、医学部学生、医学部大学院生および
医師で臨床研修、専門研修を受けている方または受けようとする方

貸付人数 4人程度

貸付金額 ▷修学または研修期間中…月額20万円（年額240万円）
▷大学入学時…60万円（1回限り）

貸付期間 ▷大学生奨学資金…正規の修業期間（6年間を限度）
▷大学院生奨学資金…正規の修業期間（4年間を限度）
▷研修資金…5年間を限度

貸付条件 臨床研修、大学院の課程または専門研修を修了した後、東濃4市の指定医療機関（土岐市立総合病院、東濃厚生病院、中津川市民病院、国民健康保険坂下病院、市立恵那病院、国民健康保険上矢作病院）のいずれかに勤務

申込方法 5月20日（水・必着）までに所定の申請書に必要書類を添えて、東濃西部広域行政事務組合まで提出（郵送・直接）してください。

選考 書類審査および面接

問 東濃西部広域行政事務組合（☎②1111・内線489）または市立総合病院総務課（☎⑤2111・内線2851）



看護学生修学資金の貸付

市では看護師、助産師の確保を目的に、将来市立総合病院の職員として従事する意志がある方に、修学上必要な資金の貸し付けを行っています。

応募資格

平成27年4月1日現在、看護師または助産師を養成する施設に在学（4月入学者含む）し、将来市立総合病院で勤務する意志のある方で、満37歳以下の方

貸付人数 5人

貸付金額 月額7万円

貸付期間 平成27年4月から養成施設の正規の修学期間を終了する月まで

申込方法

4月30日（木・必着）までに所定の申請書（市立総合病院総務課で配布または病院ホームページからダウンロード）に記入の上、同課へ提出（郵送・直接）してください。

選考試験 ▷期日…5月9日（土）

▷内容…面接および筆記試験

償還免除

免許取得後、直ちに市立総合病院の看護職員などに採用され、修学資金の貸付を受けた期間と同期間、勤務した方には、奨学資金の償還を免除する制度があります。

問 市立総合病院総務課（☎⑤2111・内線2866）

健康管理のために受診しましょう

国保人間ドック

国民健康保険に加入している方を対象に、人間ドックの費用助成（1/2）を行います。胃カメラによる検査の希望者が定員（70人）を超えた場合、抽選となります。

※後期高齢者医療保険に加入している方には、7月に案内を送ります。

期間 6月～平成28年3月

場所 市立総合病院

健診区分・定員・受診費用

健診区分	定員	費用（助成後）
半日ドック		
（胃バリウム検査あり）	350人	16,200円
（胃バリウム検査なし）	70人	11,020円
半日ドック－子宮・乳がん検査		
（胃バリウム検査あり）	110人	19,170円
（胃バリウム検査なし）	30人	13,990円
骨ドック	20人	7,730円
脳ドック	200人	19,490円
肺がんドック	20人	15,330円

申込方法

人間ドック申込書（4月中旬送付の納付通知書に同封）を、5月8日（金）までに市民課保険年金係へ提出（郵送・直接）してください。各支所でも受け付けます。受診日は後日、市立総合病院から連絡します。

問 市民課保険年金係（内線133）